

4年 単元名「能登町の海を調べよう ～イカの町・小木～」(9時間)

～海に親しむ・海を知る～

1 単元設定の理由

イカが能登町の有名な海産物であることを知り、ふるさとの海への誇りの気持ちと愛着を育む。

2 単元目標

小木のイカについて興味を持って調べ、ふるさとの海の素晴らしさに気付き、魅力を伝えることができる。

3 単元の評価規準

	学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会とのかかわりに関すること
評価規準	①イカに興味を持ち、調べ学習やインタビューを通じて、自らの課題を見いだしたりしている。 ②課題解決に向けて必要な情報を収集し、計画的に調べている。 ③調べたことや考えたことを、相手意識を持って、分かりやすく表現している。	④イカについて調べ、私たちの町がなぜ「イカの町」と言われているのか考えることができる。	⑤課題解決するために、関係する専門機関の方や友達と、協同して活動している。

4 単元の指導計画

時	次	学習活動	指導上の留意点
一	1	学習の見通しを持ち、課題意識を持つ。 ・イカす会での経験やこれまでの海洋教育から、小木の町について知っていることをまとめる。	
	2 3 4	「小木の町＝イカの町」について調査する。 ・能登町の小学4年生にアンケートを取る。 ・アンケート結果をまとめる。 ・課題を見いだす。	・アンケートの事前準備をしておく。 ・能登町の小学校に依頼する。
	5 6 7	小木のイカについて調べ活動をする。 ・イカのおいしさの秘密を探るため、「体のつくり」「イカ釣り漁」「イカの料理・加工品」の3つのグループに分かれて、調べる内容を決める。 ・グループごとに調べ学習をする。	・目的がぶれないようにグループを編成する。
	8 9	調べたことを交流する。 ・グループごとに調べたことを発表し合う。 ・もっと知りたいこと、調べたいことについて考える。 ・2学期の学習の見通しを持つ。	・インターネットの信憑性についておさえておく。

外部連携／教材等

「イカのほん」一般社団法人 能登里海教育研究所・能登小木港スマイルプロジェクト実行委員会

